

今、ここから

2013. 8. 12
NO. 72
新庄市教育委員会
教育相談室

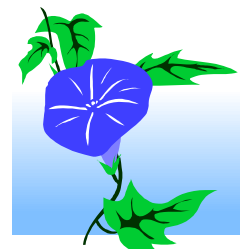
暑いが続いています。7月～8月上旬の天候は、厳しい暑さや不安定な天気が続き、猛暑にゲリラ豪雨、西日本では経験したことのないような大雨の報道等、年々、日本の気候が変になっているような気さえします。

若者が抱える不安や様々な悩み相談は？ 新庄市の「ニート・若年無業者」は推定約165名前後

5月の新庄市青少年育成会議で、菖蒲教育相談員が「ニート・若年無業者」等についての話題提供後、何名かの区長さんや民生委員の方から、電話相談をいただきました。近所の方から、家族（若年無業者）のことで相談を受けているということや、隣組に無職の若者がいて心配している・・・という内容です。区長さんから紹介されたので来てみたところ、ぶらりと相談室に顔を出した若者もいます。

さまざまな課題を抱えた若者の就業をどう保障していくか。最近の社会情勢の中で、本人一人の力ではどうにも解決できない問題もあるものと思います。就業に限らず、相談室では若者の話をじっくり聴くことで、抱える不安や様々な悩みを取り除く支援をしています。リスタートクラス（現在5名が在籍、19歳～23歳のメンバーは通信制在学の生徒、仕事をしている若者、無業者と様々）を覗いてみますと、同世代の仲間同士で話をする中で心の安定が図られ、先に進むエネルギーを得ているように見えます。話を聴いてくれる仲間がいることや、自分の考えを話せる場のあることが力になっているのでしょう。

新庄市内にはまだたくさん悩みを抱え、社会参加できずにいる若者がいると思われます。すぐに解決できるような単純な悩みはないでしょうが、当教育相談室や「やまがた若者サポートステーション」、県教育センター、ゆめりあ・若者就職支援センター（出張相談in最上）、場合によっては、保健所等、若者が抱える不安や様々な悩みに答える相談機関がありますので、是非相談をしてほしいと思います。



<リスタートクラス> 「 社交辞令 と お世辞 」

ある日、Mさんが「社交辞令とお世辞の違いは何ですか」と聞いてきました。どうやら、Mさんに限らず他のメンバーたちもはっきりとその違いが分からないようでした。「社交辞令」は、お互いの関係を円滑にすることを目的にした挨拶のようなもので、言われて不愉快になる人はいませんが、一方、お世辞は、相手の機嫌をとることを目的としており、言われて不愉快になってしまうという人がいるかも知れません。お世辞は「お綺麗ですね」とかのほめ言葉、社交辞令は「今度、食事をご一緒にしましょう」などのお誘い言葉が代表的です。どちらも、そのまま言葉を信じてしまうと、いわゆる「空気が読めない」という人になってしまう場合があるかも知れません。

リスタートクラスのメンバーたちは、知らず知らずにお世辞や社交辞令を使い分けており、また言われてもそれは相手が本気ではないと感じ取っているようでした。

改めて、みんなで話し合ってみて、リスタートクラスの若者たちは、とても気を使って言葉を選び、コミュニケーションを図っているんだなあ・・・と感じました。

（教育相談員 菖蒲）

写真は、7月のリスタートクラスの様子



<適応指導教室 (シャイニングの活動) >

いろいろな出会いと励ましを受けて

指先を使っの「**パステル画アート**」。自分でもどんな絵になるのか予想がつかない絵を描きます。「手が動くままに・・・、指に自由を与えて・・・。」という先生の指導も理解できないままに、パステルを削って指で擦っていきます。こんな体験活動は通級生にとっては初めての活動です。様々な色を大胆に用紙全体に使い、途中なのか完成なのかも分からないような絵を仕上げました。

いよいよ講師の先生から「絵を通してのメッセージ」をいただく時間です。少しどきどきしながら。先生は、「今のままで大丈夫。自分を好きになって！女神はずっと見守ってくれているよ。自分を飾る必要はない。本音でぶつかっていいんだよ。」という言葉で、一人ひとりを励ましてくれました。絵から見える通級生は、“そのまま完璧。未来型の人間”だそうです。先生からのメッセージはとても励ましになったしうれしかったと、生徒たちは喜んでいました。正直学校には気持ちが向かない生徒たちですが、かといって関係が絶たれてしまうのはとても不安なようです。夏休み前、学校からシャイニングクラスに足を運んでいただく機会がありました。学年の先生との会話を見ていると、全く違和感はないし飾らない極自然な“中学生”です。

このようにいろいろな励ましを力にして、この生徒達が極自然に学校復帰が叶えられるといいのに・・・と、強く願う一時でした。

(教育相談員 林さえ子)



「パステル画アート」体験 (7月25日)

講師：ゆらハート・リトリートの藤原絹子先生

第189回「気楽に話し合う会」 8月23日 (金) 午後7時～9時

偶数月の第3金曜日に行われるこの会は、**小中学校に所属する不登校児童生徒の保護者が集い、じっくりと思いの丈を話し合う会**です。前回は、中学校時代の不登校から立ち直った高校生の話を伺い、元気をもらいました。その時、参加されていた中3の不登校生を持つお母さんが、7月下旬に来室し、地区中総体後に息子さんが登校を始めたことを嬉しそうに話していかれました。何がきっかけで登校するようになったのでしょうか。そんな話を伺える機会にもなろうかと思えます。不登校児童生徒を抱え、お悩みの方は是非ご参加ください。

あ と が き

各高校では、夏休みにオープンキャンパスが企画されましたので、ほとんどの中3生徒は参加し、進路意識を高めたものと思います。北学区の高校も教育改革実施計画に従って、平成26年度には神室産業高校が1学級減となり、金山高は新庄南高の分校になります。また、キャンパス制を導入する高校は、新庄北高+最上校、新庄南高+金山校です。村山農高と東根工高は統合し、来春、村山産業高として開校します。私たちも高校教育改革を注視していく必要があります。

8月の活動

在籍 シャイニングクラス 2名

リスタートクラス 5名

シャイニングクラス	リスタートクラス
○月曜日 理 科、数 学	○月曜日 自主活動
○水曜日 国 語、英 語	○木曜日 体験活動
○金曜日 社 会、体 育	
○木曜日 体験活動 (月2回)	

◆ 体験学習Ⅶ 8月9日 (金)
枝豆の収穫と販売

◆ 体験学習Ⅸ 8月22日 (木)
ものづくり (紋切り・粘土でつくる)



教育相談室担当者

○ダイヤルなんでも相談 鈴木
TEL 23-7266
○適応指導教室 (シャイニング) 林・小野
○青少年の自立支援 (リスタート) 菖蒲
TEL 22-2111
(内線 445、448)